

サーマクール治療説明書・同意書

治療の説明

サーマクールは、周波数6MHzの高周波を使用する治療です。独自の冷却ダブルクーリングシステムを備え、従来レーザーに比べ数倍のエネルギーを皮膚に与えるためリフト効果に優れています。

適応症 ・顔各部位のシワ、タルミ ・首のシワ、タルミ ・にきび、にきび跡
・下垂した乳房 ・たるんだ臀部

禁忌及び要注意についての医師確認事項

有 無

ペースメーカー、埋込式除細動器、金属糸（金属プレート）などを体内に埋込んでいる方
糖尿病、心臓疾患、悪性腫瘍、発熱、感染、皮膚疾患、ケロイド体質の方
妊娠している方、またはその可能性のある方
乳癌の方（胸部ひきあげの場合、乳癌検診が別途必要です。）
以前、麻酔によってアレルギーやショック症状をおこされた方
服用中の薬がある場合（薬剤名： ）

術前に御理解いただきたいこと

- 1) ほとんどの方は1度の治療でかなりの効果が得られる可能性のある治療ですが個人差はあり人によっては全く外面上変化が見られない場合もあります。
- 2) にきびやにきび跡の治療に関しては複数回の治療が必要です。
- 3) 術直後より、発赤、腫脹、熱感ができますが通常数時間～3日程度で消失します。
- 4) 治療後数時間は違和感が続く可能性と48時間以内に肌のツッパリ感を感じることがあります。
- 5) ごくまれに治療部位に内出血や紫斑、水疱をともなった熱傷が出現する可能性があります。通常1週間から4週間程度で消失します。発症の場合は当院の医師の指導に従ってください。
- 6) レチノイン酸は1週間前、ハイドロキノン3日前から塗布を中止してください。反応が強くなり赤みが強くなる場合があります。術後は1週間ほど使用を控えてください。
- 7) 発赤、腫脹、熱感、内出血などの症状は状態にもよりますが、ごくまれに（1%未満）発生します。状態によっては癒痕化し数カ月残存する可能性もあります。

治療には効果だけでなく副作用が発症する可能性があることも御理解ください。

※上記の副作用発症の場合でも治療費の返還はありません。

術後の注意点

- 1) 治療部位の腫れ、赤み、熱感は、個人差がありますが当日～1週程度でひきます。赤みや熱感が強い場合はご自宅でも照射部位を冷やすようにしてください。
- 2) 当日は激しい運動、サウナ、入浴は避け、飲酒も控えてください。
- 3) 日焼けは避けるようにしてください。また程度によっては施術をお断りする場合があります。
- 4) 施術の効果には個人差があります。
- 5) 医師から内服薬、外用薬処方があった場合はその指示に従ってください。

以上、書面の内容を十分に理解し、疑問点については質問し、説明を受け納得した上で施術を受ける手続きをしたことを認めます。

年 月 日

氏名

生年月日

住所

担当医師